



練馬小学校

# 学校だより

平成30年3月7日

臨時号

練馬区立練馬小学校

校長 須藤 田鶴子

## 練馬小学校の教育に関するアンケート結果について

「平成29年度の練馬小学校の教育に関するアンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。練馬小学校では、教育活動の改善充実のために「学校評価」を行っています。「学校評価」では、保護者の皆様や児童へのアンケート、教職員の自己評価を行った上で、それらの結果について、学校評議員の皆様にご意見をいただく「学校関係者評価」を実施しました。

学校評価の結果、成果や課題を十分に検討し、平成30年度の教育活動に活かしていきます。

### 【保護者アンケート結果】 回収数 334名(児童数の約 92%)

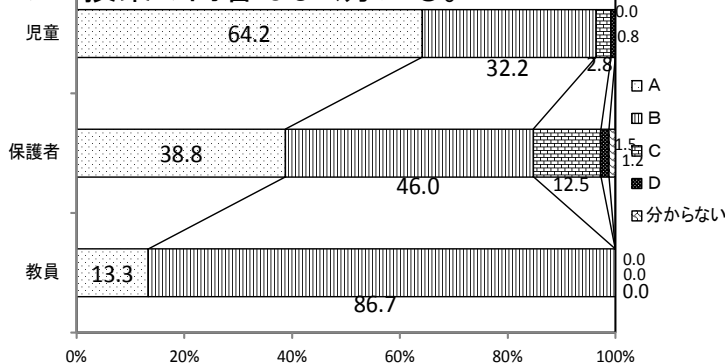
保護者アンケートの各項目の結果は以下のようになっています。

平成29年度 練馬小学校の教育に関するアンケート

A=そう思う B=ややそう思う C=あまりそう思わない D=そう思わない

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	73名	53名	60名	61名	67名	51名	365名
回収数	71名	48名	51名	58名	58名	49名	335名
回収率	97%	90%	85%	95%	86%	96%	92%

### Q1 授業の内容はよく分かる。



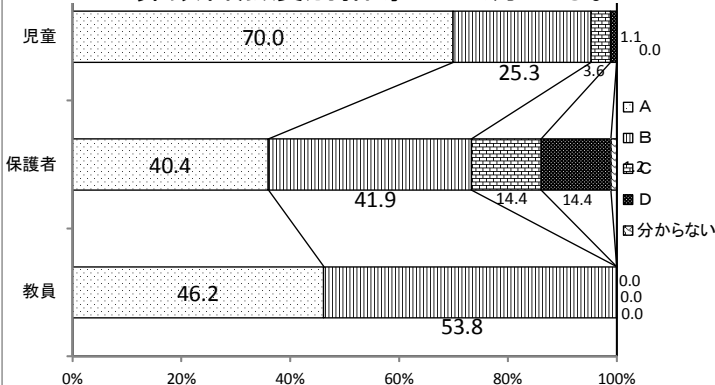
Q1 ご意見 ○よいところ (意見数2)

●改善を要するところ (意見数0)

- 小学校に入ってから自分の名前を書けるようになりました。担任の先生のおかげで急成長していると思います。
- 読むこと、書くことへの経験が広がるようなカリキュラムがあり、工夫されていると思います。

昨年度より、「そう思う」と答えた児童が6%増えています。また、「ややそう思う」と合わせると「授業の内容が分かる」と感じている児童の割合は、96.4%でした。今後も日常的に授業改善を図るとともに、月2回程度の個別指導日や夏季休業日に3日間の学力補充教室を設定して、個に応じた指導の充実を図っていきます。

### Q2 算数習熟度別指導はよく分かる。



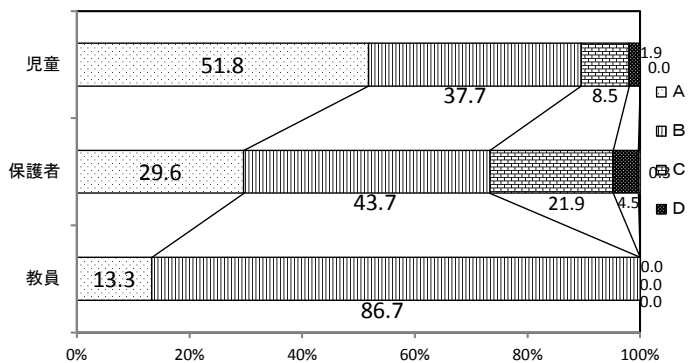
Q2 ご意見 ○よいところ (意見数1)

●改善を要するところ (意見数0)

- 算数の少人数制は、工夫されていると思います。

「そう思う」と答えた児童の割合は、70%でした。「ややそう思う」と合わせると95.3%で、昨年度より3.5%増加しています。習熟度別学習のクラスは、次の単元に関する既習内容の定着度をみるレディネステストに基づき人数を調整して決めています。今後も各習熟度別クラスの実態に応じて、児童一人一人に学習内容を確実に定着させられるよう、指導の工夫改善を図っていきます。

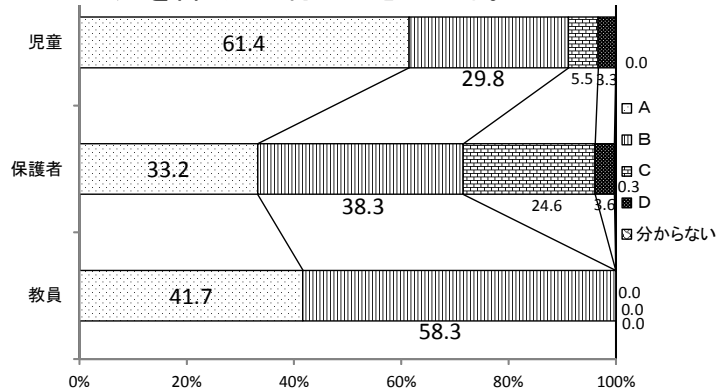
### Q3 話の聞き方や話し方、用具の準備、家庭学習などの学習習慣を身に付けている。



Q3 ご意見 ○よいところ (意見数0)  
●改善を要するところ (意見数0)

「そう思う」「ややそう思う」と答えている児童は、昨年度が87.6%、今年度も89.5%で、児童の自己評価は高い結果でした。しかし、実際には課題があり、日々指導しているところです。学習を支える基本的なことであり、ご家庭との連携が欠かせません。今後も保護者の皆様にご協力いただき、向上に努めていきます。

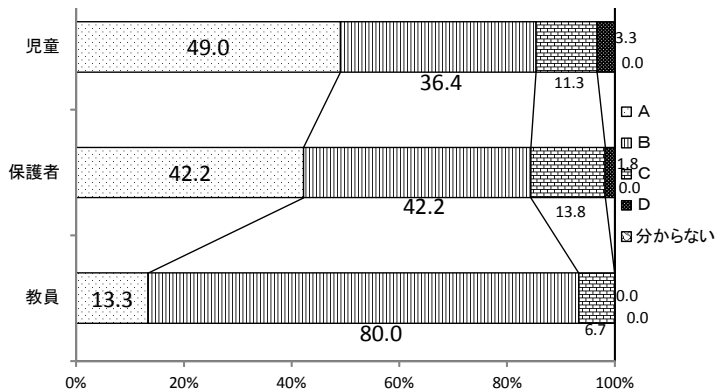
### Q4 文を書く力が付いてきている。



Q4 ご意見 ○よいところ (意見数0)  
●改善を要するところ (意見数0)

昨年度と同様の回答結果で、80%以上が「そう思う」「ややそう思う」と答えていました。児童の高い自己評価に比べ、保護者と教員は、「自分から」「すすんで」挨拶や返事ができているわけではないと感じていることが分かります。本校の児童は、全体的には落ち着いていて、朝や帰りの挨拶はよくできます。しかし、授業中に発表する声や返事が小さいことや、言葉遣いがよくないなどの課題も見られます。家庭、地域の皆様にもご協力いただきながら、正しい言葉遣いができ、すすんで挨拶する練馬小の児童を育てていきます。

### Q5 挨拶や返事などの基本的な生活習慣が身に付いている。



Q5 ご意見 ○よいところ (意見数0)  
●改善を要するところ (意見数2)

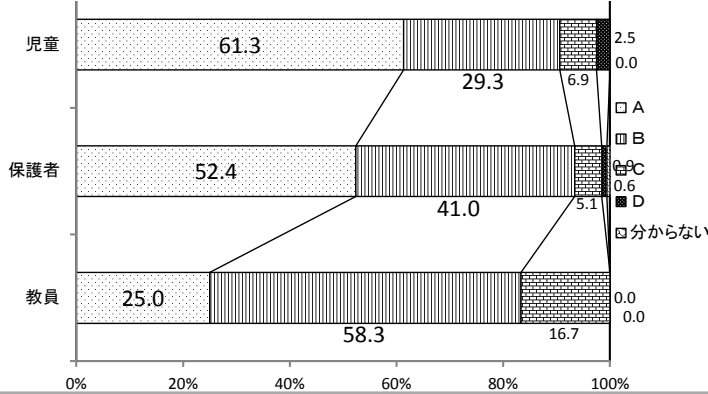
●書く力は、きれいに書くということなのか、漢字や文の表現方法を身に付けていることなのか。  
●作文のコンクール等にもっと積極的に挑戦させるなどしてほしい。

児童の約90%、保護者の約70%が「そう思う」「ややそう思う」と答えていました。児童はやや増加、保護者はやや減少しています。

児童が感じ取ったことや考えを文章で表現し、相手に分かりやすく伝えることができる力の育成を目指しています。相手に伝えるために、きれいで正しい文字を使っていた方がより望ましいので、文章表現とあわせて指導しています。コンクールについては、夏季休業日等に取り組めるものを紹介し、児童の自主的な参加を促しています。

来年度も年間を通じて、毎週金曜日の朝「書きたいむ」を計画的に実施していきます。また、国語に限らず、他教科等においても文を書いて表現する活動を意図的に取り入れていきます。今後も、自分の思いや考えを豊かに表現できる児童を育てるよう取り組んでいきます。

### Q6 思いやりがあり、豊かな心が育っている。

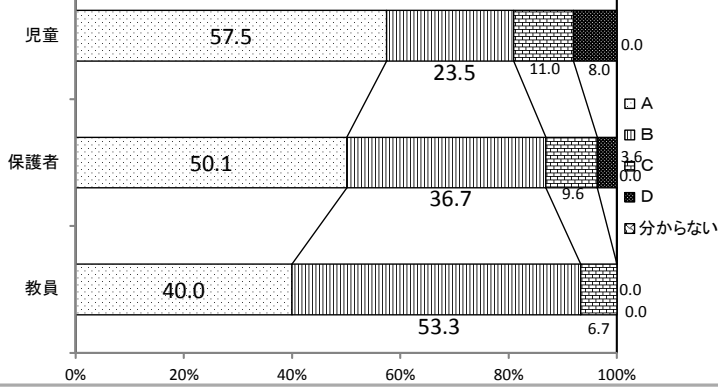


Q6 ご意見 ○よいところ (意見数0)  
●改善を要するところ (意見数0)

昨年度も今年度同様、90%を超える児童・保護者の肯定的な回答結果でした。特に今年度は、140周年記念式典等で様々な方にお世話になり、「感謝する気持ち」が児童に育まれる機会となりました。また、今後も異学年交流や栽培活動など人との関わりや生き物を大切にする心を育てる活動を大事にしていきます。

一方、集団生活を送る中では、児童同士のトラブルは日常的に起こります。教職員が児童の小さな変化を敏感に捉え、いじめの未然防止、早期発見、早期解決、再発防止に努めていきます。

### Q7 学校に来るのは楽しみである。



Q7 ご意見 ○よいところ (意見数2)  
●改善を要するところ (意見数8)

○担任の先生の熱心さと愛情のおかげで明るく楽しい学校生活を送れている。(2)

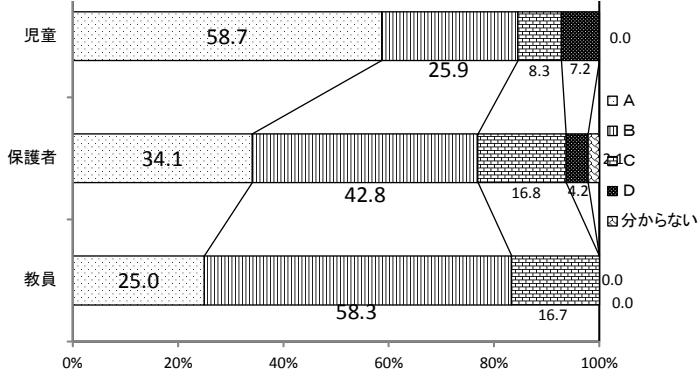
●子供の気持ちや言葉にもう少し寄り添ってほしい。(3)

●「学校がいや」と言っているので悩んでいます。

●担任の先生と児童の信頼関係が心配です。(3)

全校児童の約80%が「学校に来るのが楽しみ」だと感じています。昨年度も同様に結果でしたが、「学校に来るのが楽しみではない」「分からない」と答えている児童の割合が19%あることは見逃すことができません。30人の学級であれば約6人に当たるような割合で、大変大きな課題です。本来、学校は、児童が楽しみな場所であるべきです。児童が楽しみでないと感じる要因は様々ですが、児童理解に努めるとともに、課題解決を図っていきます。また、スクールカウンセラーや心のふれあい相談員による教育相談活動もご活用ください。

### Q8 すすんで読書をしている。

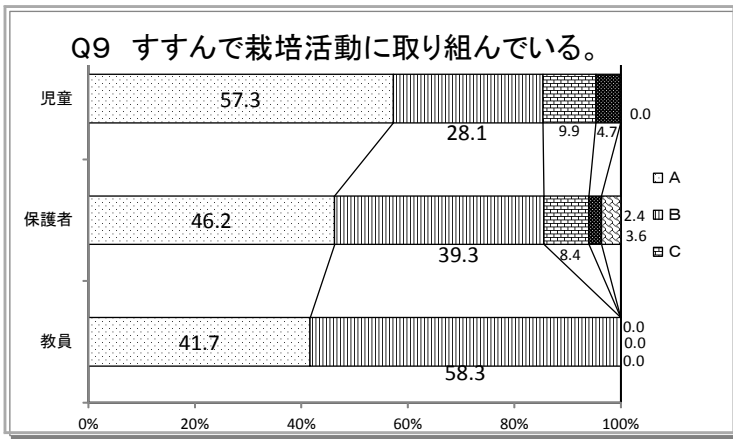


Q8 ご意見 ○よいところ (意見数2)  
●改善を要するところ (意見数2)

○ブックワークを通じて読書に興味をもてました。(2)

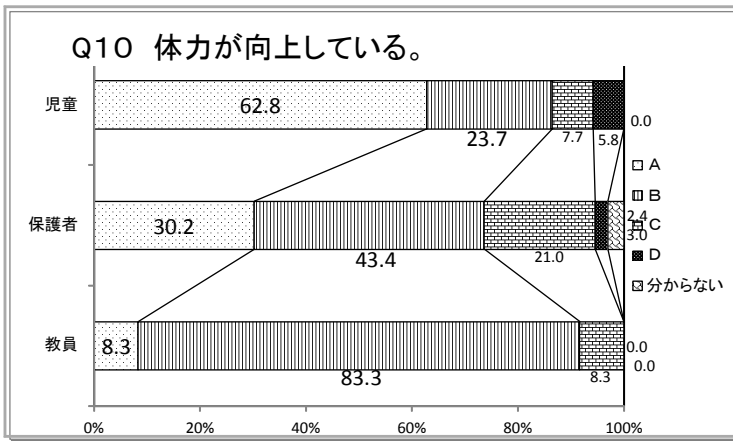
●ブックワークが内容より量に重点が置かれているように感じる。(2)

昨年度に比べ、児童はほぼ同じでしたが、保護者は肯定的な回答が約15%増加しました。学校図書館の整備、ブックワーク、学校図書館支援員の活動、春日町図書館との連携、開放図書の方々のご協力等が、児童の積極的な読書活動につながっています。しかし、読んだ本の数を競い合うことがブックワークの目的ではありません。児童に読書のよさや楽しさを理解させる必要もあります。ご家庭でも読書の習慣が身に付くようご協力ください。



Q 9 ご意見 ○よいところ (意見数0)  
●改善を要するところ (意見数0)

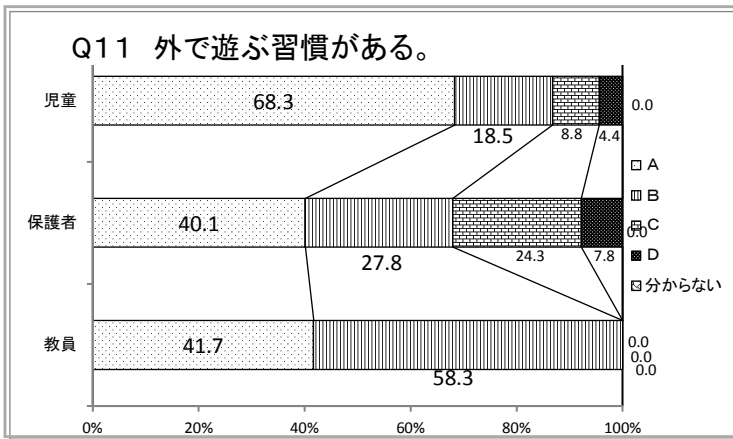
昨年度に比べ、児童はほぼ同じでしたが、保護者は肯定的な回答が大幅に増えました。草花、野菜、果物等、各学年の児童が年間を通じて栽培活動に取り組んでいることをご理解いただけたと感じます。広い学校農園があること、農園委員会の担当教員を中心として全教員が草取り等の整備を行っていること、そして栽培活動を指導し支えてくださる保護者・地域の皆様のご協力が、栽培活動の充実につながっています。今後も栽培活動を通じて、豊かな心を育てていきます。



Q 10 ご意見 ○よいところ (意見数0)  
●改善を要するところ (意見数2)

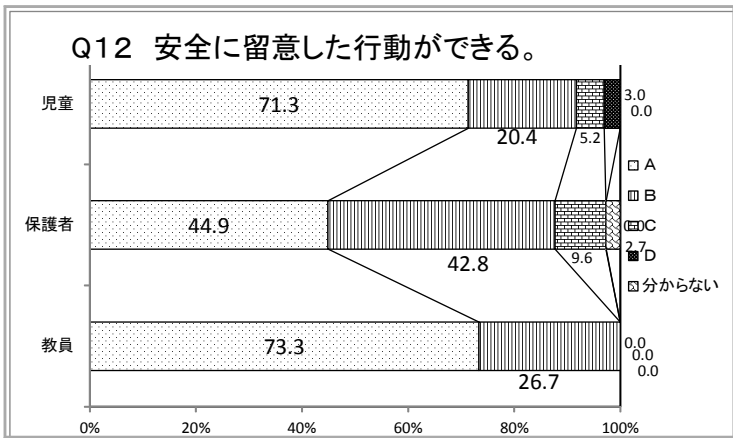
- 放課後に体力向上の取組があるとよい。(1)
- もう少し体力向上を工夫してほしい。

児童、保護者とも、昨年度とほぼ同様の結果でした。教員は「そう思う」の割合が大幅に減っています。児童の体力には個人差が大きく、得意・不得意も異なり、体力テストの結果を「学校」として平均で示された数値だけで捉えたのでは分からないことがたくさんあります。つまり、児童一人一人が、自分の体力のよさや課題を知っておくことが必要です。年間約30回の体育朝会と週2～3時間の体育の授業で直接体力を高めることは難しいことです。しかし、体育朝会や授業を通じて運動の楽しさを味わうことで、自ら運動しようとする児童を育てたいと考えています。



Q 11 ご意見 ○よいところ (意見数0)  
●改善を要するところ (意見数0)

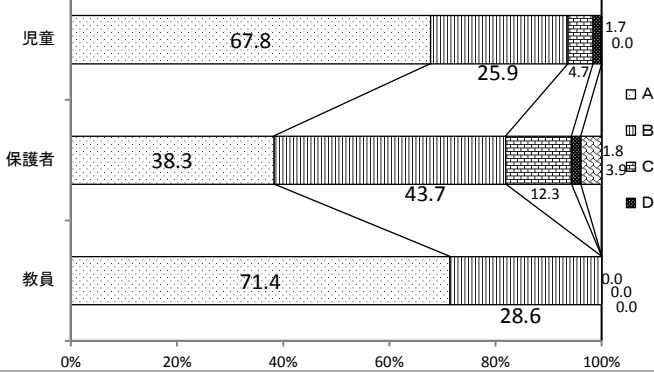
児童、保護者とも、昨年度に比べて下回っていました。児童の様子を見ると、いつも校庭に出て遊んでいる子供とそうでない子供がいます。休み時間は外に出て遊ぶよう声掛けをしていますが、学年が上がるにつれて外遊びを好まなくなる傾向があります。クラス遊びの日を決めて取り組んでいる学級もあります。外で元気に遊ぶ習慣が付くよう努めていきます。



ご意見 ○よいところ (意見数0)  
●改善を要するところ (意見数1)  
●学校の防犯面をもっと充実させてほしい。

児童、保護者、教員とも、昨年度をやや下回る結果でした。しかし、学校における大きな事故は、昨年度より減少し、廊下や階段の右側通行も改善されてきています。また、毎月実施している避難訓練では、落ち着いて行動できています。課題としては、登下校の際に交通ルールを守ったり周囲の様子に気を付けたりして行動することや、悪ふざけが相手や自分のけがにつながるかも知れないという意識が低いことです。月1回の安全指導を充実させるとともに、日常的にも安全を第一に考え、よりよい判断ができる力を育てていきます。また、防犯や防災に関しては、常に改善を図りながら必要な対策を講じていきたいと考えています。

**Q13 保護者・地域の人材を活用し、学習の充実を図っている。**

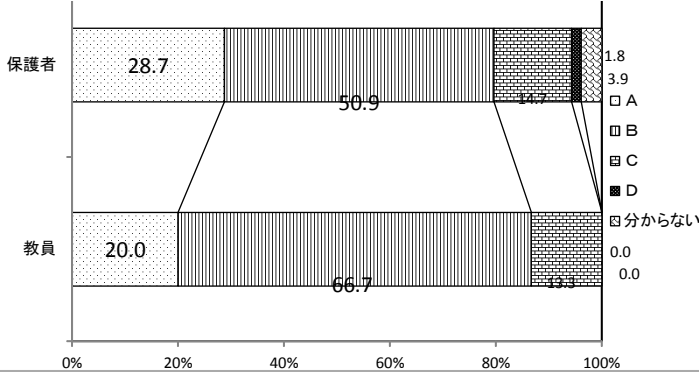


**Q13 ご意見** ○よいところ (意見数0)

●改善を要するところ (意見数0)

児童、保護者、教員とも、昨年度を上回る結果でした。140周年記念式典、各学年の学習等において、地域や保護者の皆様にご協力いただきました。来年度より、学校・地域連携事業が始まります。これまで実施してきた地域の人材を活用した取組を一層充実させるよう努めていきます。

**Q14 教育方針と活動を分かりやすく伝えている。**

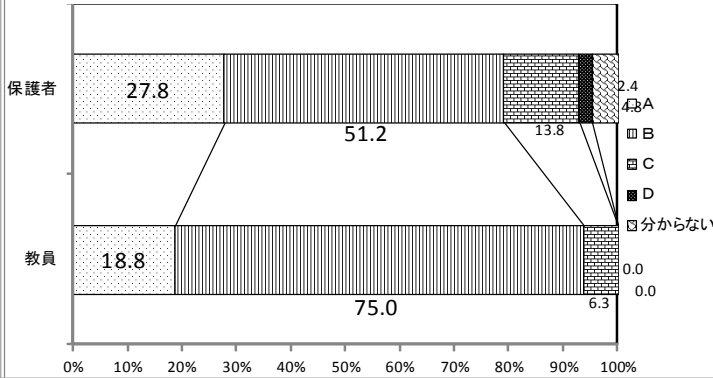


**Q14 ご意見** ○よいところ (意見数0)

●改善を要するところ (意見数0)

アンケート結果は、昨年度とほぼ同じ結果でした。しかし、他と比べ「そう思う」の回答が少ない設問です。主に、学校だより、学年だより、ホームページでお知らせしていますが、今後、学校における活動や最新の情報を分かりやすくお知らせするよう、特にホームページの更新に取り組んでいきます。

**Q15 校舎内外の環境・設備は整っている。**



**Q15 ご意見** ○よいところ (意見数0)

●改善を要するところ (意見数1)

●児童用のトイレが臭うので機会があれば新しくしてほしい。

今年度に限らず、他の項目より「そう思う」の回答が少ない設問です。保護者の回答は、ほぼ昨年度と同様の結果でした。来校者からは、「廊下や階段の清掃が行き届いている。」「児童が掃除によく取り組んでいる。」等の声をいただきます。学校では、安全点検等を通じて発見した問題点には即対応して修繕しています。校舎が建築されて60年近く経っていることも考慮して、安全点検や環境整備を適切に行ってまいります。

トイレについては、日常的に児童に汚さない使い方を指導するとともに、週1回以上の清掃を実施しています。今年度、体育館のトイレが洋式化されましたが、プール等は古いままになっています。今後も区に改修の要望を出してまいります。

**16 その他のご意見**

○とてもよい小学校だと思います。(11)

○学校に期待しすぎてはだめで、基本は家での教育だと思います。(2)

●各家庭の方針もあると思いますが、友達の家で遊ぶ時には16時30分には帰るなどの共通の意識をもてればよいと思います。

●夏休みや冬休みにひろばがあれば保護者は助かります。

⇒学校では、「誰と」「どこへ」「何時まで」行くか、家の人と約束することや、防災無線設備を通じて放送されている「夕べの音楽」(3月～9月は午後5時30分、10月～2月は午後4時30分に放送)には帰宅するよう指導しています。また、長期休業日の居場所事業(ねりっこクラブ)については、練馬区と数年後の開設に向けた協議をすすめていくところです。

## 【学校関係者評価でいただいたご意見】

### 1 成果

- 挨拶がとてもよい。餅つきの準備で来校したときに、たくさんの子供たちから挨拶をされた。また、大人の準備に興味津々でよい。
- 先日の大雪で雪遊びをさせてもらったのはとてもよい。なかなかできない体験である。
- 昔はいろいろな子供の中で育ってきたが、今はそうした状況ではない。5年生は、反抗期を迎えて急激に成長しているように感じる。幼児期から青年期が混在するような子供たちを学校はよく辛抱して看ている。
- 体力向上は体験している子供自身が実感しているならば、この結果で十分ではないか。
- 140周年記念式典では、地域と連携でき、盛り上がった。150周年に向けてこの盛り上がりを継続できるとよい。困ったことがあったら声を掛けてもらった方が協力しやすい。

### 2 課題

- 餅つきの準備で、お手伝いの募集をかけたらずと意外と人が集まってくれた。学校で抱え込まず、PTA活動として保護者に雪かきのボランティアを呼びかけるとよいのではないか。
- 体力の低下が懸念される。いろいろなことを乗り越えるには体力が必要なので、高められるとよい。
- AIの話題をよく耳にするが、最後は人間の力が大切なので体力が高められるとよい。また、「すすんで行動する」ことがますます重要になっていく。AIが発展しても、人と人のコミュニケーションが必要だと思うので、その点を指導してほしい。

## 次年度に向けて

### 1 確かな学力の定着と向上のために

平成32年度から全面実施となる学習指導要領の移行期間となるため、教育活動の変更があります。

- (1) 道徳が教科となるため、教科書が配布され通知表で評価をします。評価は「できる」「もう少し」などではなく、学習の様子を記述でお知らせします。
- (2) 5、6年生は今までどおりの外国語活動年間35時間と英語科15時間を合せて50時間、3、4年生は年間15時間の外国語活動を、1、2年生でも試行として年間15時間の外国語活動を始めます。
- (3) 授業時数を確保するため、4～6年生は月曜日が6時間授業としたり、5・6年生は、1か月に1～2回水曜日を特別時程として6時間目に委員会活動を行ったりします。水曜日の下校時刻は現在とほとんど変わらない14時40分とします。7・12月の第二土曜日は公開なしで4時間授業とします。また、朝の活動(8時25分～40分)の内容が変則的になります。
- (4) 新1・2・4年生の算数に学力向上支援講師が入ります。1週間あたり担任の先生方との打合せを含めて3学年で16時間となります。
- (5) 3年生以上のミニコンサートで行ってきた発表は、各学年の音楽や「二分の一人式」など保護者の皆様が参観する機会に発表します。

### 2 健やかな心と体の育成のために

- (1) 基本的な生活習慣の確立を目指します。「練馬小のやくそく」に基づいて、気持ちよく毎日を送るために、基本的なまきまりの意味を確認し、指導を続けていきます。

<確認>

- 登校時間は登校班で8時10分から8時20分です。8時10分のチャイムで校内に入ります。
  - 学用品はできるだけ無地の物を準備してください。学習に必要な物は持たせないでください。
  - 下校後の登校(忘れ物を取る、遊びに来るなど)は自転車での来校は禁止です。夕べの鐘以降、忘れ物を取りに校舎内に入らなければならないときは、必ず保護者同伴で来校し、受付で用件を記入してから、施設管理員さんと職員室の先生に「学年・組・氏名・用件」を伝えてからとしてください。帰るときも同様に2か所に声を掛けてください。夕べの鐘以前は、児童1人でも可としますが、職員室の担任の先生か学年の先生に「用件」を伝えて先生と一緒に取りに行ってください。
  - 児童だけで遠出や夜出かけない、またお金やプリペイドカードの類を持って遊びに行き、物を買ってあげたり買ってもらったりすることや金銭のやり取りは厳禁です。児童が、人に迷惑をかけたり危険を伴う行動をしたりしたときには、ぜひ、ご家庭や地域の皆様からも声を掛けていただきたいと思います。
- (2) 人権尊重の理念を指導し、「練馬小学校いじめ防止対策基本方針」をもとにいじめや暴力、不登校のない学校を目指します。いじめにつながるような言葉遣いや先生方や目上の方への適切な言葉遣いも指導していきます。先生方は休み時間も児童と一緒に過ごします。
  - (3) 体力向上のため、また、体を動かす楽しさを味わわせるため体育朝会や体育授業を充実させ、外遊びも引き続き励行していきます。

### 3 その他

- (1) 特別支援教室「ひかりルーム」が開設します。拠点校(光が丘春の風小)から巡回指導の先生が、グループの巡回校(練馬小・高松小・光が丘夏の雲小)指導日に来て、指導をします。本校は水曜日が巡回指導日で、「ひかりルーム」は4階東側の教室となります。対象は通級指導学級に通っていた児童、新たに決まった児童で、すでに個別にお知らせしています。
- (2) よりよい教育活動のため、2・4年生以外の学級編成替えを検討していきます。
- (3) 用務業務は民間の業者(ユニオンサービス株式会社)に委託となります。
- (4) 学校が必要とする教育支援活動を地域の人材の協力を得て、展開する「学校・地域連携事業」の導入に向けて、学校評議員や学校応援団の皆様と連携していきます。